

## 第4回（2年）

1. 日 時：令和5年6月13日（火）9：00～12：00

2. 場 所：安城市議会場

3. テーマ：「市議会傍聴」

4. 講 師：議会事務局、安城市議会議員、安城市職員

5. 参加者：28／29名

6. 内 容

○13番質問者：神谷和明議員

雇用の維持、多目的交流館、ガンダムの機動、失われた運動会、あんくるバスの利用

○14番質問者：森下祥子議員

みんなの選挙、住まいは人権・市営住宅の改善、多様性を認め合う社会環境の整備他

7. 感 想

26期生を2グループに分けて傍聴した。質問する市会議員と答弁する行政側幹部が対面する形で席が設けられていた。両者の真ん中（中央）には質問席が設けられていた。質問者である市会議員は、その質問席にきて質問し、答弁側である行政職員は、自席で立って答弁をしていた。テレビでよく見る国会答弁とは違う形になっていた。

今回の傍聴で興味を持った内容は、自動車産業の大変革が続く中で、下請企業や地域間の労働力の移動の問題である。プロ・バスケットチームがプレイできる競技場の建設に絡み、新たな労働力の移動もその動きに合わせて、さらに変化するのかもしれないと考えた。



市議会議場の様子（傍聴時のものではありません）